

学校法人 桜の聖母学院高等学校

校章



〒960-8055 福島市野田町七丁目11-1
☎024(5035)3141(代)

HP <https://www.ssg.ac.jp>
理事長兼学院長/西内みなみ
校長/高城友治

教職員数 教諭35名、非常勤講師5名
生徒数 二三五(女子のみ)
普通科

(特別進学コース) 一年 一四 二年 三九 三年 二九
(総合進学コース) 一年 四〇 二年 六四 三年 四九
校章由来 聖母マリアを理想の女性とし、カトリック教育を、日本の代表的な桜の花のように開花させようとの意図で、校名を「桜の聖母学院」としました。校章は聖母マリアの頭文字「M」と桜の花を図案化したものです。



校歌

作詞/市島 愛
作曲/石河 清

一、美しきわが学舎
山脈はめぐりて高きその姿
黄金なすそのやすらいに
女をば育み
黄金なすそのやすらいに
みそらはほゝえむ

沿革

昭和7年 カナダモンテリオールより5人の修道女来日
昭和21年 桜の聖母学院小学校開校

昭和24年 桜の聖母学院中学校開校

昭和27年 桜の聖母学院高等学校開校

昭和30年 桜の聖母学院短期大学設立

昭和57年 英語科設置

平成8年 桜の聖母学院創立五十周年記念式典挙行

平成16年 スーパーイングリッシュランゲージハイスクールの研究指定校

平成20年 高等学校制服を一新・新学校法人「学校法人コングレガシオン・ド・ノートルダム」設立(学校法人 桜の聖母学院と北九州市の学校法人 明治学園の合併による)

国際化、豊かな学力の4つの柱をもとに、一人一人を大切にすることを心がけています。平成30年度からは、英語科の募集を停止し、普通科のコースを「特別進学コース」と「総合進学コース」に再編しました。「特別進学コース」では、大学受験に対応できる十分な授業時間数と効果的なカリキュラムで国立大学や難関私立大学を目指します。「総合進学コース」では、4年制大学を目指しながら、部活動をはじめとした放課後の様々な活動にも、しっかりと取り組むことが、英語科での長年の経験を活かし、普通科の両コースへ、高度な「英語4技能」を身に付けるための英語教育を提供しています。現在、インターネットを使った「Eggs」英会話プログラムを導入し、「英語の聖母」は一段とパワーアップしています。更にICT教育を推進し、令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

令和5年度より、一人一台のタブレットPCを持ち、授業をはじめ、様々な活動において有効に活用しています。部活動にも力を入れており、卓球部やサッカー部、テニス部、放送部などが東北大会や全国大会に出場し、活躍しています。

して教育効果を上げるような種々の手段を講じている。

部活動の状況

●運動部 卓球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、新体操、テニス、陸上、剣道、ダンス

●文化部 理科、美術、音楽、吹奏楽、放送、茶道、新聞、インターアクト、調理

●活躍状況(令和5年度) 卓球部(16年連続) 全国インターハイ出場

●進学・就職状況(令和5年三月卒業)

●主な進学先(人数)

国立大(13) 山手大、宇都宮大、東京藝術大、福島大6、都留文科大、福島県立医科大3

私立大(75) 茨城キリスト教大、医療創生大2、奥羽大、開志専門

職大2、関西外国語大2、國學院大、国際医療福祉大、国士館大、相模女子大、実践女子大、尚絅学院大2、上智大3、尚美学園大、昭和女大、女子美術大、聖心女子大3、聖徳大2、仙台大、大正大2、拓殖大、帝京大2、帝京平成大2、東京工芸大、東京女子大、東京農業大、東京福祉大、東都大、東北医科薬科大2、東北学院大5、東北芸術工科大、東北福祉大9、東北文化学園大、南山大、新潟医療福祉大、日本女子大、日本大2、白鷗大、フェリス学院大、福島学院大3、文教大2、宮城学院女子大3、目白大3

各種専門学校(16) 看護医療系専3、美容系専3、製菓調理系専2 など

●全生徒の主な出身中学校(5年度)(内新入生数)

一、桜の聖母中学校52名(8) 二、福島一中学校16名(3)

三、福大附属中学校15名(4) 四、信夫中学校11名(3)

四、清水中学校11名(3) 四、北信中学校11名(3)

七、福島第三中学校10名(3) 七、野田中学校10名(3)

九、渡利中学校9名(2) 十、信陵中学校8名(3)

●エポック

令和2年度より、制服にスラックス、夏服にブリーツ

スカートを導入し、令和6年度より生徒会提案のリボン

かネクタイ着用が選択できるようになりました。

高大接続に向けた取り組みを強化しており、上智大

学、福島大学、福島県立医科大学、会津大学との連

携を進めています。



進学100%

国立大(13) 山手大、宇都宮大、東京藝術大、福島大6、都留文科大、福島県立医科大3
私立大(75) 茨城キリスト教大、医療創生大2、奥羽大、開志専門職大2、関西外国語大2、國學院大、国際医療福祉大、国士館大、相模女子大、実践女子大、尚絅学院大2、上智大3、尚美学園大、昭和女大、女子美術大、聖心女子大3、聖徳大2、仙台大、大正大2、拓殖大、帝京大2、帝京平成大2、東京工芸大、東京女子大、東京農業大、東京福祉大、東都大、東北医科薬科大2、東北学院大5、東北芸術工科大、東北福祉大9、東北文化学園大、南山大、新潟医療福祉大、日本女子大、日本大2、白鷗大、フェリス学院大、福島学院大3、文教大2、宮城学院女子大3、目白大3
各種専門学校(16) 看護医療系専3、美容系専3、製菓調理系専2 など

國學院大學栃木短期大学

○日本文化学科(日本文学・言語文化・日本史フィールド)
○人間教育学科(子ども教育・生活健康フィールド)

◇教員免許 幼稚園・小学文・中学校(国語・社会・家庭)、養護教諭
◇資格 司書・学芸員(単位取得)・保育士・医療管理秘書士ほか

國學院大學 系列(推薦)編入学 65名合格(R5.3卒)

栃木県栃木市平井町6C18番地 ☎0282-22-5511
<https://www.kokugekiuintochigi.ac.jp/tandai/>

尚絅学院大学

○人文社会学群 人文社会学類
○心理・教育学群 心理学類 子ども学類
学校教育学類
○健康栄養学群 健康栄養学類

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘四丁目10番1号
電話:022-381-3311 FAX:022-381-3325
URL: <https://www.shokei.jp/> E-mail: nyushi@shokei.ac.jp

奥羽大学

歯学部 薬学部

授業料全額免除 特待制度導入

〒963 8611 福島県郡山市富田町字三角堂 31-1
TEL 024 932 8931(代表)
FAX 024 933 7372
URL <http://www.ohu.u.ac.jp>
E mail info@ohu.u.ac.jp